

令和8年台風第9号について

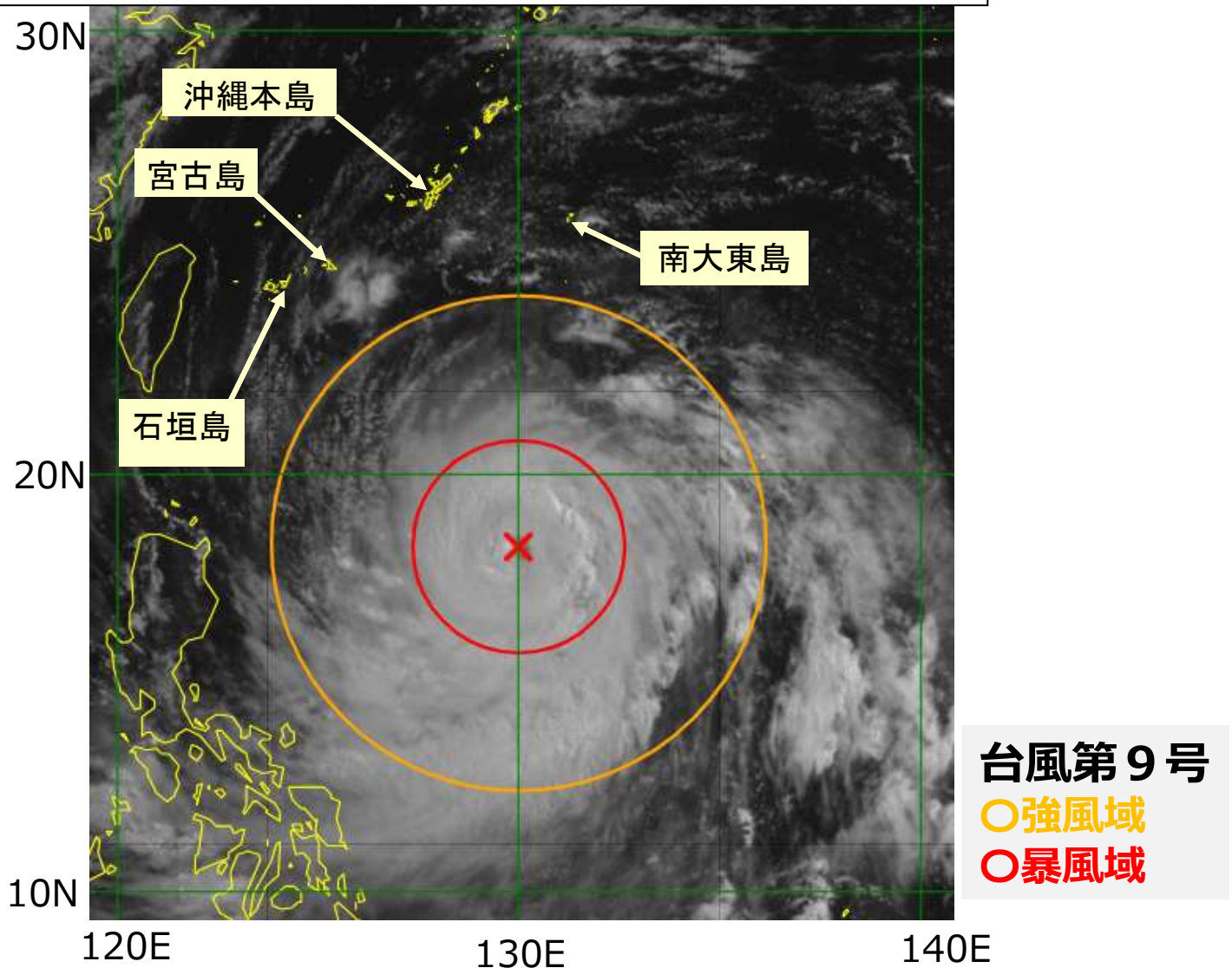
令和8年7月9日記者会見 沖縄気象台予報課長

大型で非常に強い台風第9号が 八重山地方にかなり接近

- ✓ 10日から11日にかけて、八重山地方では、一部の住家が倒壊するおそれもある猛烈な風（最大風速50メートル）が、宮古島地方でも風速30メートル以上の猛烈な風が吹く見込み。暴風に厳重に警戒
- ✓ 沖縄地方の沿岸の海域では、12日頃にかけて、大しけや猛烈なしけとなる見込み。うねりを伴う高波に厳重に警戒
- ✓ 先島諸島では、10日から11日にかけて、警報級の大雨や高潮にも厳重な警戒が必要

衛星画像と台風の特徴

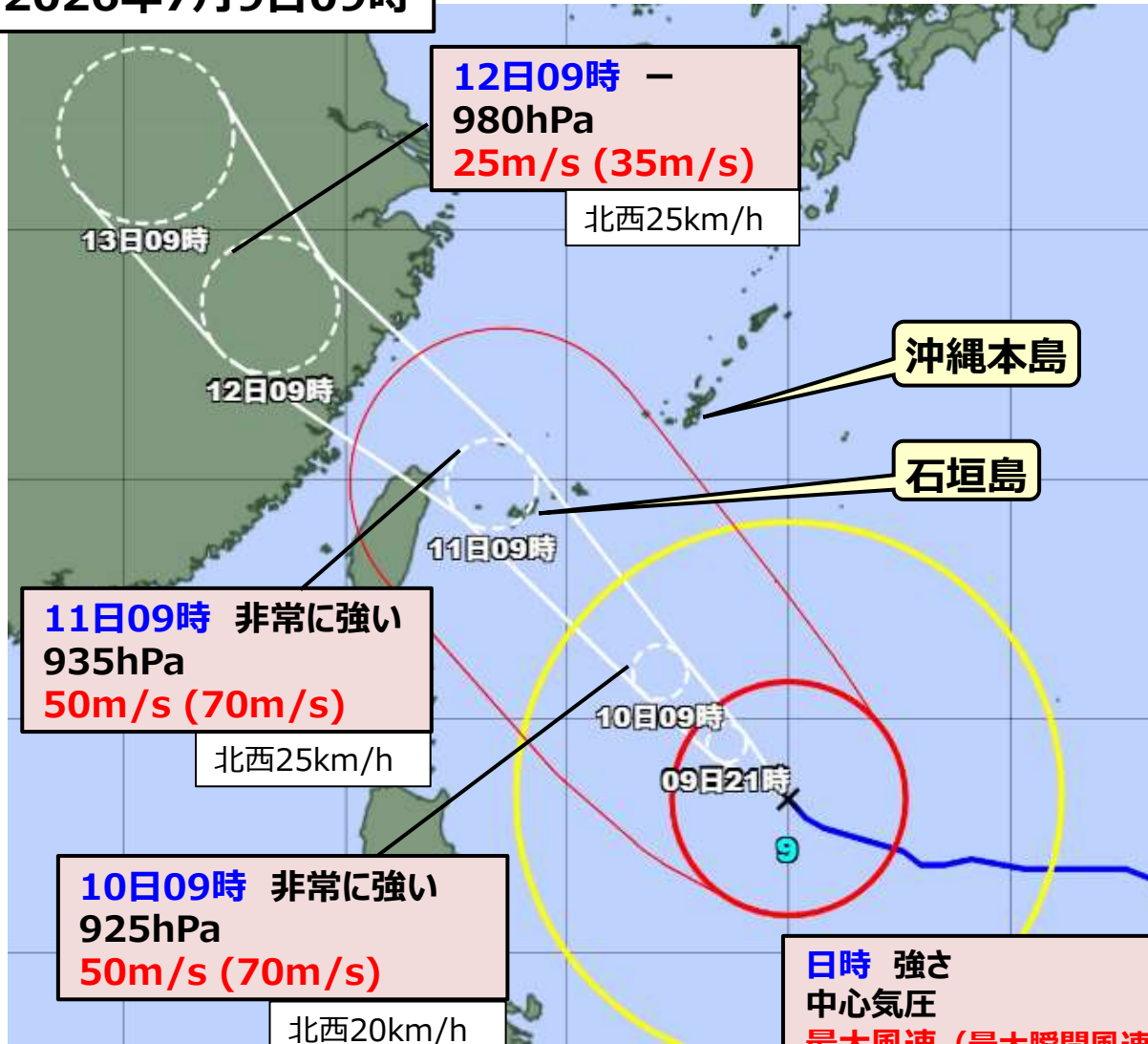
気象衛星画像（可視） 2026年7月9日09時



- ・ 台風を中心付近や暴風域の外側でも広く発達した雲域が見られる

台風予報

2026年7月9日09時



台風第9号

2026年7月9日09時の実況

大きさ	大型
強さ	非常に強い
存在位置	フィリピンの東
進行方向、速さ	西北西 20km/h
中心気圧	925hPa
中心付近の最大風速	50m/s
最大瞬間風速	70m/s
25m/s以上の暴風域	全域280km
15m/s以上の強風域	全域650km



- 予報円 (白い破線の円)
台風の中心が入る確率が70%
- 暴風警戒域 (赤線の囲み)
暴風域に入るおそれのある範囲
- 強風域 (黄色い円)
15m/s以上の風の範囲
- 暴風域 (赤い円)
25m/s以上の風の範囲

日時 強さ
中心気圧
最大風速 (最大瞬間風速)

進行方向、速さ

台風の中心が予報円に入る確率は70%です

暴風に関する見通し

✓ 暴風となる時間帯（9日9時現在の予想）

宮古島地方 10日夕方から 11日昼過ぎ～夕方
八重山地方 10日夜のはじめ頃から 11日昼過ぎ～夕方

✓ 暴風警報発表予定時間帯

宮古島地方 10日昼前
八重山地方 10日昼過ぎ

✓ 最接近時間帯

宮古島地方 11日未明～明け方
石垣島地方 11日未明～明け方
与那国島地方 11日朝～昼前

<最新の防災気象情報の活用をお願いします>

防災事項

- ✓ 先島諸島では、猛烈な風が吹く見込み
また、暴風の影響が長時間に及ぶおそれがある
風が強まる前に頑丈な建物の中に移動するとともに、屋内では窓から離れるなど暴風に厳重に警戒
- ✓ 沖縄地方の沿岸の海域では、12日にかけて
うねりを伴う高波に厳重に警戒。海岸には近づかない
- ✓ 先島諸島では、10日から11日は警報級の大雨となる見込み
土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒
- ✓ 先島諸島では、10日から11日は警報級の高潮となる見込み
海岸や河口付近の低地での高潮による浸水や冠水に厳重に警戒

<早めの台風対策と、早めの避難行動を>

台風対策と避難行動

（家の外の備え）

- ・窓や雨戸はしっかりと鍵をかけ、必要に応じて補強しましょう。
- ・側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておきましょう。
- ・風で飛ばされそうな物は、固定するか屋内へ格納しましょう。



（家の中の備え）

- ・非常用具、非常用食品を準備しましょう。
（懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池式）、救急用品、乾パンやクラッカー、レトルト食品、缶詰など）
- ・水の確保をしましょう。
（断水に備えて飲料水を確保、浴槽に水を張って生活用水を確保など）
- ・安全対策をしましょう。
（窓ガラスに飛散防止フィルムを張る、カーテンやブラインドを下ろすなど）



（避難場所の確認）

- ・市町村ホームページ等で避難場所や経路を確認しましょう。
- ・土砂災害や洪水災害の危険性が認められる場所を、市町村等のハザードマップで確認しましょう。
- ・安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。



（避難！）

- ・市町村から出される避難情報に従い、暴風になる前に避難しましょう。
- ・避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。



暴風・強風の見通し

- 宮古島地方と八重山地方は、10日から11日は暴風となり、一部の住家が倒壊するおそれもある猛烈な風が吹く見込み。
- 風が強まる前に頑丈な建物の中に移動するとともに、屋内では窓から離れるなど暴風に厳重に警戒。
- 先島諸島では長時間暴風となる見込み。風が強まる前に早めの台風対策が必要です。

予想される最大風速（最大瞬間風速） [m/s]

日付	9日	10日	11日
沖縄本島地方	15 (25)	23 (35)	23 (35)
大東島地方	15 (25)	18 (30)	18 (30)
宮古島地方	15 (25)	30 (45)	35 (50)
八重山地方	15 (25)	35 (50)	50 (70)

早期注意情報（警報級の可能性）

10日	11日	12日
[中]	[中]	—
—	—	—
[高]	[高]	—
[高]	[高]	—

■ 警報級 ■ 注意報級

■ [高] ■ [中]

高波の見通し

- 沖縄本島地方と先島諸島は、うねりを伴い9日は大しけとなり、10日から11日にかけて猛烈なしけとなる見込み。猛烈なしけや大しけの状態は12日頃にかけて続く見込み。うねりを伴う高波に厳重に警戒。
- 大東島地方は、12日頃にかけてうねりを伴う高波に警戒。

予想される波の高さ（うねりを伴う）〔メートル〕

日付	9日	10日	11日
沖縄本島地方	6	10	11
大東島地方	6	7	7
宮古島地方	7	13	13
八重山地方	6	13	13

早期注意情報（警報級の可能性）

10日	11日	12日
[高]	[高]	[高]
[高]	[高]	[中]
[高]	[高]	[高]
[高]	[高]	[高]

■ 警報級 ■ 注意報級

■ [高] ■ [中]

大雨の見通し

- 宮古島地方と八重山地方は、台風の接近に伴い10日から11日にかけて、**警報級の大雨**となる見込み。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に**厳重に警戒**。
- 沖縄本島地方は、雨雲の発達程度によっては、11日は警報級の大雨のおそれ。

- ・10日12時から11日12時までに予想される24時間降水量（多い所）
宮古島地方：150ミリ 八重山地方：300ミリ 沖縄本島地方：100ミリ
- ・11日12時から12日12時までに予想される24時間降水量（多い所）
宮古島地方：100ミリ 八重山地方：150ミリ

早期注意情報（警報級の可能性）

日付	9日	10日	11日	12日	13日
沖縄本島地方	—	—	[中]	—	—
大東島地方	—	—	—	—	—
宮古島地方	—	[高]	[高]	—	—
八重山地方	—	[高]	[高]	—	—

警報級の可能性 [高] 警報級の可能性 [中]

高潮の見通し

- 八重山地方では、**警報級の高潮**となる見込み。
- 海岸や河口付近の低地では、沿岸施設では重大な災害のおそれ。10日から11日午前中にかけて高潮や高潮と重なり合った波浪による浸水などに**厳重に警戒**。
- 宮古島地方と沖縄本島地方は、台風の進路等によっては、10日から11日は**警報級の高潮**となるおそれ。海岸や河口付近の低地での浸水や冠水に**十分注意**。

早期注意情報（警報級の可能性）

日付	9日	10日	11日	12日	13日
沖縄本島地方	－	[中]	[中]	－	－
大東島地方	－	－	－	－	－
宮古島地方	－	[中]	[中]	－	－
八重山地方	－	[高]	[高]	－	－

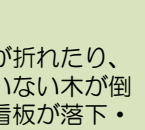
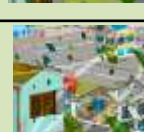
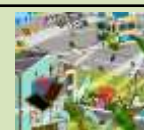


警報級の可能性 [高]



警報級の可能性 [中]

風の強さと吹き方

平均風速 (m/s) おおよその時速	風の強さ (予報用語)	速さの 目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	瞬間風速 おおよその (m/s)
10～15 [～約50km/h]	やや 強い風	一般道路 の自動車	風に向かって 歩きにくくなる。 傘がさせない。 	樹木全体が 揺れ始める。 電線が揺れ 始める。 	道路の吹流し の角度が水平 になり、高速 運転中では横 風に流される 感覚を受ける。 	樋（とい）が揺れ 始める。 	20
15～20 [～約70km/h]	強い風		風に向かって 歩けなくなり、 転倒する人も 出る。高所での 作業はきわめて危険。 	電線が鳴り 始める。看板 やトタン板が外れ 始める。 	高速運転中では、 横風に流される 感覚が大きくなる。 	屋根瓦・屋根葺材 がはがれるものがある。 雨戸やシャッターが揺れる。 	
20～25 [～約90km/h]	非常に 強い風	高速道路 の自動車	何かにつか まっていらない と立っていられない。 飛来物によって負 傷するおそれがある。 	細い木の幹が折れたり、 根の張っていない木が倒 れ始める。看板が落下・ 飛散する。道路標識が傾く。 	通常で速度で 運転するのが 困難になる。 	屋根瓦・屋根葺材 が飛散するものがある。 固定されて いないプレハブ小 屋が移動、転倒する。 ビニールハウスのフィルム(被覆 材)が広範囲に破れる。 	40
25～30 [～約110km/h]							
30～35 [～約125km/h]	猛烈な風	特急電車	屋外での行動はきわめて 危険。 	多くの樹木 が倒れる。 電柱や街灯で倒れるもの がある。ブロック壁で倒壊する ものがある。 	走行中のトラックが横転する。 	固定の不十分な金属 屋根の葺材がめくれる。 養生の不十分な仮設足場が 崩落する。 	50
35～40 [～約140km/h]					外装材が広範囲に わたって飛散し、 下地材が露出する ものがある。 	60	
40～ [約140km/h～]							

雨の強さと降り方

1 時間雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	人の受ける イメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10~20	やや 強い雨	ザーザーと 降る。	地面からの 跳ね返りで 足元がぬれ る。 	雨の音で話し声が よく聞き取れない。 	地面一面に水たまり ができる。 	
20~30	強い雨	どしゃ降り。	傘をさしていてもぬれ る。 	寝ている人の半数 くらいが雨に気が つく。 		ワイパーを速くしても見づ らい。 
30~50	激しい 雨	バケツを ひっくり返 したように 降る。			道路が川のように なる。 	高速走行時、 車輪と路面の 間に水膜が生 じ、ブレーキ が効かなくな る。(ハイド ロプレーニン グ現象) 
50~80	非常に 激しい 雨	滝のように 降る。 (ゴーゴー と降り続く)	傘は全く役に立たなく なる。 		水しぶきであたり 一面が白っぽく なり、視界が悪く なる。 	車の運転は危険。 
80~	猛烈な 雨	息苦しくな るような圧 迫感がある。 恐怖を感じる。				